

新型コロナウイルス感染症に係る 学校等欠席者・感染症情報システムへの入力について

(1) 児童生徒等の入力について

①欠席状況（病欠・事故欠）の入力…マニュアルを参考に入力

②発熱等のかぜ症状による出席停止の者の入力

「出席停止疾患登録」を選択→「出席停止（理由）」をプルダウン→「発熱等による」を選択→その他、必要事項を入力

③家族等のかぜ症状による出席停止の者の入力（地域の感染レベルが2及び3の学校（園））

「出席停止疾患登録」を選択→「出席停止（理由）」をプルダウン→「家族等のかぜ症状による」を選択→その他、必要事項を入力

④新型コロナ濃厚接触者に特定され出席停止の者の入力

「出席停止疾患登録」を選択→「出席停止（理由）」をプルダウン→「新型コロナ濃厚接触者」を選択→その他の欄（自由記入）に「①人数、②性別（男女の内訳）、③最終登校日、④濃厚接触者とされた日、⑤自宅待機の最終日、⑥誰の濃厚接触者か、⑦検査日、⑧検査結果予定日、⑨その他（症状の有無等、伝達事項）」を記載→その他、必要事項を入力

※ 家庭内感染等による場合は、個別に入力すること。

※ 学校内感染等による場合は、複数名を一度に入力可能。

※ 濃厚接触者で発熱等の症状がある者（検査を受けた者を含む）もこの欄に入力

※ ④～⑨は分かる範囲で記入

⑤新型コロナ疑いとして出席停止の者（濃厚接触者以外で症状があり検査を受けている、学校内で感染者が発生し、濃厚接触者の特定までの期間、感染者と接触があったと思われる者で、**学校長が出席停止を指示した者**）

「出席停止疾患登録」を選択→「出席停止（理由）」をプルダウン→「その他の感染症」を選択→「理由」記載欄に「症状があり検査／濃厚接触者特定のため」と入力→その他の欄（自由記入）に「①人数、②性別（男女の内訳）、③最終登校日、④検査日、⑤検査結果予定日、⑥症状が出た日、⑦その他（伝達事項）」を記載→その他、必要事項を入力

※ 症状があり検査を受けている場合は、個別に入力すること。

※ 学校で感染者が発生し濃厚接触者の特定まで出席停止となった場合、複数名を一度に入力可能。

※ ④～⑦は分かる範囲で記入

⑥医療的ケア児、基礎疾患を有する者、感染が不安等で校長が認めた者の出席停止の入力

「欠席者入力/臨時休業登録」を選択→「事故欠・忌引き等入力」の「その他」に入力

⑦新型コロナウイルス感染症と診断された者の出席停止の入力

「出席停止疾患登録」を選択→「出席停止（理由）」をプルダウン→「新型コロナウイルス感染症」を選択→その他、必要事項を入力

(2) 教職員等の入力について

教職員については、「出席停止疾患登録」から入力できないため、「欠席者入力/臨時休業登録」から、新型コロナウイルス感染症と診断された者等の人数を入力する。また、教職員が濃厚接触者及び疑いの者となった場合は、上記(1)④及び⑤を参考に、必要事項をコメント欄に記入する。

(3) 臨時休業等の入力について

①学校において感染者が発生し臨時休業を行った場合の入力

「欠席者入力/臨時休業登録」を選択→「学校閉鎖（学年閉鎖、学級閉鎖）」を選択→疾患名をプルダウン→「新型コロナウイルス感染症」を選択→その他、必要事項を入力

②学校で感染者は発生していないが教育委員会等の指示により臨時休業を行った場合の入力

「欠席者入力/臨時休業登録」を選択→「学校閉鎖（学年閉鎖、学級閉鎖）」を選択→疾患名をプルダウン→「教育委員会または主管課の指示による」を選択→その他、必要事項を入力

(4) 学校欠席者・感染症情報システムによる地域の発生状況の確認について

「地域の状況」をクリックし→出席停止・疾患登録の「新型コロナウイルス感染症」を選択→疾患変更をクリック→地域の発生状況を確認

※ 各教育委員会においては、所管の学校等の流行状況を把握できる。